

# へ入小 の山原 おれ域 願るか い方ら

加力金の徴収を域環境保護

… 300円 大 小学生以下 … 100円

協力金は、登山道整備費、登山 道維持管理費、不法投棄監視費 及び処分費、自然保護活動費な どに使用されます。

ゲート開放時間

夏期

(6月中旬~8月31日)

午前7時~午後6時

秋期

(9月1日~降雪による通行止めまで)

午前7時~午後5時

落石、不法投棄防止、林産物の 盗難防止のために、林道入り口 にゲートを設置し、ゲート開放 時間を制限します。

ペットの糞尿による環境への配 慮、体毛等への付着による外来 種子の侵入防止、生態系の保護、 他の入山者への配慮等により、 小原地域へのペット持ち込みは ご遠慮いただきます。

※小原地域は個人の私有地です。

※関係者(組合員、地権者、業務車両、緊急車両など)の方々に関しては、この限りではありません。 ※林産物の不法採取は犯罪です。…刑法により窃盗罪(準現行犯逮捕)・民法により損害賠償請求 ※営利を目的とした事業、活動(物品の販売、ガイドツアー等)をされる方には入山の制限があります。 ※林道・登山道及び駐車場においての事故については一切責任は負いません。

## お知らせ

この林道は、<sup>夏期:午後6時</sup>でゲートにおいて 秋期:午後5時

施錠により通行止となります。

時間の余裕を持ってお帰りください。

緊急時、小原区との連絡もとれない場合は、

勝山市役所(0779-88-1111)までご連絡ください。

### 赤兎山 1,628.7m

この赤兎山は、丸みを持った優しい山容で、兎のような形をした山ということで、赤兎 (あかうさぎ) 山と呼ばれるようになったそうです。山頂の潅木類は低く、草木類が多く見られ、ニッコウキスゲ、コバイケソウ、イワイチョウなどの高山植物も咲き、標高のわりに高山的な気分にひたれる山です。

山頂から東に下った赤兎平には赤池があり、その周辺には6月下旬から7月上旬にかけてニッコウキスゲ、ササユリ、コメツツジなどが咲き競い美しいお花畑を見ることができます。また、登山道にはゴゼンタチバナ、ハクサンシャクナゲ、タムシバなどの花々や美しい紅葉が登山者の疲れをいやしてくれます。

赤兎山へ登るには比較的気軽に登れる小原峠コースと、健脚向きの鳩 ケ湯コースの二つのコースがあります。

#### ☆小原峠コース(ファミリー向き、登り約1時間30分。下り約1時間)

小原峠までは、大長山の登山コースと同じなので、それを参照してください。

赤兎山へ登るには小原峠から右方向に行きます。すぐにブナ林の展望のきかない急坂になります。30分程登ると大船山から経ヶ岳にいたる縦走コースの分岐点に到着します。ここから20分程で赤兎山の頂上に着きます。頂上から20分程下ると赤池、赤兎避難小屋に到着します。赤池付近では湿原の周囲を踏み荒らさないようにしてください。

小原林道 40分 50分 20分 国道157号分岐 ── 登山口 ── 小原峠── 赤兎山頂 ── 赤池・避難小屋 車30分 登山道 登山道 登山道

#### 大長山 1,671.4m

一般に谷峠から取立山、鳥岳、大長山、赤兎山までの山々を加越国境 と呼んでいます。その中でもこの大長(おおちょう)山は最も高く、どっしりとした大きな山容で加越国境の盟主といえます。あまり一般に知られていませんが山頂からの白山、別山の展望はすばらしく一度は登ってみたい山です。

国道157号から小原集落を過ぎ、広域基幹林道小原線を車で30分程 走り、林道の終点付近が登山口です。登山口からは途中3回ほど沢を渡 り杉林、雑木林を40分程登ると小原峠に到着します。小原峠を左に行く と大長山への登山道となります。

アップダウンの登山道を30分程行くと刈安山 (1,530メートル) に着きます。木の間から大長山が見え隠れしますが山頂はまだ先です。 2回ほど急降下し展望のない尾根道を通りますが、整備されていて歩きやすくなっています。頂上付近には急な登りが控えてますが、登山道にはニッコウキスゲやササユリ、リンドウが咲き、また、白山の展望も開けてくるので、気分も和みます。刈安山から潅木の中を50分程登れば広い山頂に到着します。360度の展望をひとり占めにし、特に白山は何の障害物もなくすべてを望むことができます。

☆大長山コース (ファミリー向き、登り約2時間、下り約1時間40分)

 林道
 40分
 30分
 50分

 国道157号分岐
 登山口
 小原峠
 刈安山
 大長山

 車30分
 登山道
 登山道
 登山道

(注) 赤兎山、大長山の登山口へ続く広域基幹林道小原線は11月から5月 まで通行止です。登山口付近に駐車場があります。(約80台分)

